2025年度 フレッシュ研修計画

≪目的≫　職場への早期適応と看護実践者としての基本的な能力を習得する

《1年後の到達目標》

1．専門職業人・社会人・組織人としての態度を身に付ける
2．日常生活援助のための基本的知識・技術を身につけケアが安全・確実に実施できる
3．メンバーとしての役割と責任を果たすことができる
4．多様な勤務に合わせて体調管理を含めた自己管理ができる

看護局

基本的な看護を学ぶ時期

日勤業務を学ぶ

夜勤業務を学ぶ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	1．病院職員として、院内での規則（公務員倫理、守秘義務、接遇マナー等）を意識して行動することができる 2．責任を持って業務に取り組むことができる 3．所属部署の一員として職場環境に慣れる 4．患者の安全・安楽を確認し基礎看護技術を行うことができる	1．日勤業務の流れを理解し、担当看護師として助言を受けながら看護を実践できる 2．各部署で必要な看護技術を指導のもとに実践できる 3．夜勤を見学しながら夜間の患者の状況と夜勤業務の流れを知る	1．助言を受けながら業務スケジュールや優先順位を考えた複数患者の担当ができる 2．患者の疾患・治療方針を知り、助言を受けながら看護計画に沿った看護ケアができる 3．患者・家族、職員と良好なコミュニケーションを図り、報告・連絡・相談が適切にできる 4．休日や夜間の勤務を経験し、各勤務における患者の看護や業務の流れを理解できる 5．担当した患者を通して、入院から退院までの流れを知る 6．自己の体調管理に注意をはらうことができる		1．所属部署、看護実践チームのメンバーとしての役割を理解することができる 2．休日日勤業務・夜勤業務が指導を受けながら経験できる 3．担当看護師の役割を理解できる 4．看護過程を理解し助言を受けながら看護展開できる	
研修	○新規採用オリエンテーション（4/1～3） ※別紙予定表参照 ・4/2（水）午前　看護局オリエンテーション【セミナー室】 午後　職場紹介【講堂】 ・4/3（木）午前　多職種連携【講堂】 午後　感染対策 【講堂】 ○情報研修 ・4/8（火）9（水）10（木）11（金）　9時～16時 【情報研修室】 ○基礎看護技術研修 ※別紙基礎看護技術研修予定表参照 ・4/14（月）15（火）16（水）17（木）18（金） 9時15分～16時　（4/14は13時15分～16時） 【スキルスラボ・セミナー室】 「安楽な体位」「外傷性の止血」 「呼吸、循環のアセスメント」「酸素」 「吸引・体位ドレナージ」「検査」 「食生活を支える援助」 「皮下・筋肉注射」 「血糖測定・インスリン注射」「採血・血液培養」 「排尿ケア・膀胱留置カテーテル」「点滴静脈内注射」 ・4/28（月）　（午前・午後で分かれて実施） 【スキルスラボ・セミナー室】 「経管栄養」 ○看護補助者との協働のための研修 ・4/30（火）午前【セミナー室】 ○接遇研修 ・4/30（火）午後【セミナー室】	○集合研修 ・5/12（月）　13時15分～17時 【セミナー室】 「看護記録」「リフレッシュ研修」 ○夜勤体験研修 5月20日以降で 3交替の場合：準夜勤の見学2回 2交替の場合：長日勤・夜勤各1回見学 ○集合研修 ・5/26（月）　16時～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 「新人振り返り研修 」	○集合研修 ・6/2（月）　13時15分～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 CE研修①「輸液・シリンジポンプ」 ・6/5より 毎月第1木曜日 13時15分～16時30分のうち60分（各月に分散して受講） 【スキルスラボ・セミナー室】 「BLS研修」 ・6/12（木）　13時15分～15時15分 【講堂】 「医療安全」 ○夜勤体験研修 3交替の場合：深夜勤の見学2回 2交替の場合：長日勤・夜勤各1回見学 ○休日日勤プラスを2回体験	○集合研修 ・7/16（水）　13時15分～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 「消防研修」 「災害時の初期対応」 放水訓練・消火器訓練 避難誘導 ○夜勤体験研修 3交替の場合：深夜-準夜勤のセットを１回体験 2交替の場合：長日勤・夜勤各1回体験 ○休日日勤プラスを1回体験し、プラスなしの休日日勤を1回	○集合研修 ・8/29（金）　13時15分～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 「血液製剤の取り扱い、輸血療法時の看護」 「緩和ケアにおける医療用麻薬の使用と管理」 「リフレッシュ研修②」 ○夜勤経験 3交替の場合：プラス夜勤2回 2交替の場合：プラス長日勤・夜勤各1回	○集合研修 ・9/25（木）　13時15分～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 「フィジカルアセスメントⅠ」 「急変時の対応」 ○夜勤経験 3交替の場合：準夜、深夜勤を各2回 2交替の場合：長日勤・夜勤各２回
OJT	・部署のオリエンテーションを受け、特徴を知る ・電子カルテの操作方法、情報収集の仕方を知る ・集合研修で学ぶ基礎看護技術は、研修受講後に指導を受けながら経験を積む	・適切な報告、連絡、相談の仕方を学ぶ ・部署に多く見られる症例を指導者と共に担当する ・入院から退院までの療養生活を知る ・疾患の成り行きや経過に応じた看護を実践する ・徐々に担当患者を増やし、サポートを受けながら業務スケジュールや優先順位を考え行動できる ・各部署の特殊技術を指導を受けながら行う 【夜勤時の看護】 ・夜勤体験研修のオリエンテーションを受け、夜勤業務を体験する ・メンバー間の情報交換や連携を知る	【担当患者への看護】 ・複数患者を担当し、優先順位を考え看護を行う ・担当患者の看護計画について理解し、指導を受けながら計画に沿って看護実践できる 【休日日勤業務】 ・休日日勤業務オリエンテーション ・休日日勤業務について指導を受けながら経験する ・担当する患者の人数や重症度は段階的に進める	【夜勤時の看護】 ・夜勤業務オリエンテーション ・メンバーに必要な情報を発信し、連携を図ることができる ・担当患者数に応じた優先順位や対応方法を理解する ・チームメンバーの一員として看護を実践する ・担当する患者の人数や重症度は段階的に進める	・指導・助言を受けながら、担当患者の看護の方向性を考え計画に沿って看護を実践・評価する ・日々の看護業務において、助言を受けながらメンバーとしての役割と行動を理解し取り組む ・各部署の特殊技術を指導のもと実施できる	【夜勤時の看護】 ・プラス夜勤実施後、業務の習得状況について主任による面談で振り返りをする ・夜勤自立に向けて課題を明確にして取り組む
提出物	○研修の学びをポートフォリオに記入 ○毎月：振り返り用紙の記入、部署で確認 ○社会人基礎力評価表の記入 部署で集計		○技術習得状況評価 基礎看護技術経験リストの記入 ○社会人基礎力評価表の記入 部署で集計			

自分の看護を探求する時期

夜勤業務を学ぶ

身に付けた看護実践能力の把握と次年度に向けた課題の明確化

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	1．助言を受けながらメンバーとしての役割を理解し行動することができる 2．助言を受けながら担当看護師としての役割行動がとれる 3．看護過程を理解し助言を受けながら看護展開できる 4．多重課題や時間切迫状況において、支援を受けながら安全かつ適切な対処方法を考えることができる				1．自己の課題を明らかにし、解決に向け取り組むことができる 2．プリセプターとしてプリセプティーを迎える準備ができる	
研修	○集合研修 ・10/23（木）24（金）27（月）　13時～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 「シミュレーション研修」 ○夜勤経験 3交替の場合：準夜、深夜勤を各３回 2交替の場合：長日勤・夜勤各３回	○集合研修 ・11/13（木）　13時15分～15時15分 【講堂】 「入退院支援」 （11/17～2時間程度、入退院支援センターを見学）	○集合研修 ・12/15（月）　13時15分～17時 【スキルスラボ・セミナー室】 「CE研修②（人工呼吸器）」	○集合研修 ・1/19（月）　13時15分～15時15分 【スキルスラボ・セミナー室】 「看護過程の展開」	○集合研修 ・2/16（月）　13時15分～15時15分 【スキルスラボ・セミナー室】 「がん看護　抗がん薬の取り扱い・意思決定支援」	○集合研修 ・3/13（金）　13時15分～15時15分 【スキルスラボ・セミナー室】 「プリセプターシップ研修」 「ケアの倫理」
提出物	○技術習得状況評価 基礎看護技術経験リストの記入 ○社会人基礎力評価表の記入 部署で集計 ○ポートフォリオを部署で確認				○技術習得状況評価 基礎看護技術経験リストの記入 ○社会人基礎力評価表の記入 部署で集計	○3月6日（金）提出物 ・「一年を振り返って」レポート提出 ・ 社会人基礎力評価表提出 ・ 基礎看護技術経験リスト提出